

助成金の申請をご検討の法人さまへ



日本郵便

年賀寄付金

日本郵便年賀寄付金活用事例集

想いを届ける。
未来につなげる。



全国各地で
さまざまな地域貢献活動を通
じて地域の皆さまに
喜びと安心を
お届けしています。

助成金の申請をご検討の方へ

2027年度 日本郵便年賀寄付金配分事業のご案内

申請受付期間

2026年9月29日(火)～
2026年11月18日(水)

● 助成金の申請条件

1 申請対象団体

次の法人のうち、申請時直近の決算時において法人登記後1年以上が経過し、かつ、過去1年間を期間とする年度決算書が確定している法人とします。

- ・社会福祉法人
- ・更生保護法人
- ・一般社団法人
- ・一般財団法人
- ・公益社団法人
- ・公益財団法人
- ・特定非営利活動法人(NPO法人)

2 申請分野と申請額

年賀寄付金配分事業は、次の助成分野に分けて行います。

活動・一般プログラム…団体の福祉・人材育成・普及啓発・イベントまたは新規事業を支援
施設改修…必要な施設の改修等を支援
機器購入…車両以外の機器の購入を支援
車両購入…車両の購入を支援

上限 250 万円

活動・チャレンジプログラム…団体の福祉・人材育成・普及啓発・イベントまたは新規事業を支援
※毎年の申請と審査を条件とし、3年間継続して助成を受けることが可能です。

上限 50 万円

3 申請事業に期待する項目（審査のポイント）

審査に当たっては、
次の点を踏まえて総合的に判定します。

- ①先駆性…先駆性が高く発展性のある事業
- ②社会性…社会的ニーズとその社会的波及効果の高い事業
- ③実現性…事業計画が明確化され、実現性が高く継続・発展が見込める事業
- ④緊急性…緊急性の高い事業

目的をハッキリ
させた申請を！



● 年賀寄付金配分事業の流れ

毎年8月末頃に、翌年度の日本郵便年賀寄付金配分事業についての報道発表を実施いたします。
詳細は、日本郵便年賀寄付金配分事業の申請ガイドまたは日本郵便年賀寄付金 Web サイトをご確認ください。

申請

2026年9月～11月

審査

2026年12月～2027年1月

助成団体の決定

2027年3月

実施計画書を提出

2027年4月

助成金の配分・事業開始

2027年5月以降～

事業成果報告・自己評価・監査

事業完了後～2028年3月

※スケジュールは変更となる場合がございます。

助成対象事業と事業内容

お預かりした寄付金は、総務大臣の認可を経て、法律で定められた 10 の事業分野に取り組む全国各地の多数の団体へ配分されます。

さまざまな事業を対象としています

助成事業		
 社会福祉増進	● 生活に困窮する女性を支援する物資配給事業 ● ギャンブル依存症からの回復を支援する事業 ● 乳幼児をもつ親を対象とした子育てサポート事業 ● ヤングケアラーの支援事業	
 青少年健全育成	● 小学生を対象とした宿泊型体験プログラムの実施 ● 少年院での文化芸能活動を通じた自立支援活動 ● 障がいや経済状況にかかわらず全ての子どもを対象とした舞台・人形劇公演事業	
 地球環境保全	● 森林資源を活用したエコ食器の普及活動 ● 環境に配慮した太陽光発電設備の設置事業 ● マイクロプラスチックによる汚染状況の調査	
 スポーツ振興	● 老若男女を対象としたウェルネススポーツの推進事業 ● 健康増進のためのスポーツクラブガイドの制作・配布 ● 障がい者スポーツの推進事業	
 開発途上地域からの留学生・研究生の援護	● 留学生への生活応援物資の拠点整備 ● 技能実習生の居場所づくり	
 風水害・震災等、非常災害時の救助・災害の予防	● 南海トラフ地震に備えた災害支援拠点の施設改修 ● ジェンダー視点の防災教育の構築 ● 被災した子どもたちを癒すレクリエーション等の実施	
 交通事故、水難の救助・防止	● 交通事故被害者・遺族の支援事業 ● 運転フレイルの評価や自動車免許自主返納を促す相談会の実施 ● 海の安全利用促進のための指導員育成事業	
 がん、結核、小児まひなどの研究・治療・予防	● 希少難病の医師向け診療機関検索サイトの開設 ● 乳がん患者を対象とした心と身体をケアするリハビリイベントの実施	
 原子爆弾の被爆者への治療・援助	● 被爆二世に対する調査検診事業 ● 小学校での原子爆弾についての特別授業	
 文化財の保護	● 世界文化遺産の地域資源の活用、市民の記憶継承のための活動 ● 小中高生とともに古代遺産の調査を実施	

上記は事業の一例です。このほかにも多様な事業に助成を行っています。

寄付金付年賀はがきは1枚につき5円が寄付金となり
障がい者の支援や子育て支援などの社会貢献活動に役立てられます。



寄付金付年賀はがき (販売価格 90 円、うち 5 円寄付)



全国版



地方版

寄付金付お年玉付年賀切手



88 円
(うち 3 円寄付)



113 円
(うち 3 円寄付)

※掲載しているはがきの色・デザインは実際とは多少異なる場合があります。 ※寄付金付年賀葉書(地方版)は販売する地域によって絵柄が異なります。



1枚5円からの
社会貢献



地域のみなさま

お客さまの善意により
寄せられた寄付金は
総額 **1.0 億円** に!
(2026 年度)



寄付金は、社会課題に
取り組む団体へ



日本郵便 年賀寄付金



非営利の活動団体

全国各地のみなさまに
さまざまな形で笑顔を届けています



子育て支援や…



緑地化活動や…



高齢者サポートなど…

全国各地で
社会課題を解決

「年賀寄付金配分事業」とは、全国の皆さまにご購入いただいた寄付金付「年賀はがき・年賀切手」により寄せられた寄付金を日本郵便がお預かりし、毎年各種事業へ配分する取り組みです。寄付金付年賀葉書による助成は1949年に開始して以来、長い年月をかけて日本独自の寄付文化として育まれてきました。これまで寄付金付「年賀はがき・年賀切手」を通じて多大なるご支援をお寄せくださった皆さまのあたたかいお心に、心より御礼申し上げます。

2027 年度の配分先団体についても、2026 年度に公募いたします。

申請方法の詳細やお問合せ先などは、日本郵便年賀寄付金 Web サイト内の、『年賀寄付金による社会貢献事業助成』のページをご確認ください。
<https://www.post.japanpost.jp/about/csr/society/donation/>



日本郵便 年賀寄付金



申請を
お待ちしております!

